

Panasonic

CDサウンドステーション



取扱説明書

品 番

CQ-DPX153D



COMPACT
disc
DIGITAL AUDIO

保証書別添付

このたびは、パナソニック カーオーディオをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

特長

CDプレーヤー・FM/AMチューナー、高音質45W×4chパワーアンプを搭載

CD-R/RWディスク対応

「CD-R/RWディスクのご使用について」(P.18ページ)をよくお読みください。

交通情報などをボタン一つで受信できる、ダイレクトメモリー機能を搭載(P.15ページ)

電源が切れているときも、どのモードからでも、ボタン一つで交通情報を受信できます。
また、好きな放送局を記憶させることができます。

システムアップ用端子を装備

外部音声入力(AUX-IN)付き(P.14、24ページ)
テレビのステレオ音声などを聞くことができます。

外部アンプと接続できるプリアウト端子(リア)付き(P.24ページ)

取りはずしのできる、デタッチャブルフェイスを採用(P.19ページ)

車から離れるときにパネルを取りはずせるので、盗難を防ぐことができます。

もくじ

ご使用前に

特長	2
安全にお使いいただくために	4
使用上のお願い	7
付属品・添付品の確認	7
各部のなまえとはたらき	8

ご使用前に

使う

基本操作	9
ラジオを聞く	10
放送局を一つずつ記憶させる(プリセットメモリー)	11
放送局を自動で探し、記憶させる(オートプリセットメモリー)	11
記憶された放送局を呼び出す(プリセット呼び出し)	11
CDを聞く	12
一時停止する(ポーズ)	13
曲を番号で選び再生する(ダイレクト選択)	13
順不同に聞く(ランダム)	13
繰り返し聞く(リピート)	13
曲を探す(スキャン)	13
他の機器の音声を聞く(AUX)	14
ダイレクトメモリーを使う	15
ダイレクトメモリーに記憶された放送局を呼び出す	15
ダイレクトメモリーに放送局を記憶させる	15

使う

使いこなす

音質を調整する	16
音量を調整する(ボリューム)	16
低音域のレベルを調整する(バス)	16
高音域のレベルを調整する(トレブル)	16
左右のスピーカーの音量バランスを調整する(バランス)	16
前後のスピーカーの音量バランスを調整する(フェダー)	16
小音量時に低・高音を強調する(ラウドネス)	16

使いこなす

必要なときに

ディスクの取り扱いについて・お手入れのしかた	18
パネルを脱着する	19
故障かな!?	20
取り付け・配線の前に	22
取り付けかた	23
配線のしかた	24
アフターサービスについて	26
仕様	27

必要なときに

安全にお使いいただくために

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

運転者は走行中に操作をしない また、画像・表示を注視しない



禁止

走行中の操作や画像・表示の注視は、前方不注意による交通事故の原因になります。
必ず安全な場所に停車させてから操作してください。



禁止

取り付け・アース配線等に、 保安部品を絶対に使わない

保安部品(ステアリング・ブレーキ系統・タンクなど)のボルト・ナット・ビスを使用すると、事故の原因になります。説明に従い、付属品や指定の部品を使用してください。

DC12V \ominus アース車で使用する



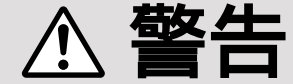
本機はDC12V \ominus アース車専用です。DC24V車(大型トラック、寒冷地仕様のディーゼル車など)には使用できません。
火災や故障の原因になります。



配線・取り付け作業中は、 バッテリーの \ominus 端子を必ずはずす

バッテリーの \ominus 端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

必ずお守りください



警告

故障や異常のまま使用しない



禁止

万一、故障(画像が映らない、音が出ないなど)や異常(異物が入った・水がかかった・煙が出る・異臭がするなど)が起こった場合は、ただちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に相談してください。
そのまま使用を続けると、事故や火災・感電の原因になります。

必ず規定容量のヒューズを使用する また、交換は専門技術者に依頼する



規定容量を超えるヒューズを使用すると、発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「ご相談窓口」(別紙)に依頼してください。

コード類は、運転や乗り降りの 妨げにならないように引き回す



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まとめたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

指定に従って設置・配線する



説明に従って正しく設置・配線しないと、事故や火災の原因になります。

分解・修理、および改造をしない



分解禁止

分解・修理、改造、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのはやめてください。火災・感電、故障の原因になります。

⚠ 注意

配線・取り付けは、専門技術者に依頼する



配線・取り付けには専門技術と経験が必要です。安全のため、必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかり固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

水のかかる場所、湿気や埃の多い場所で使用しない



禁止

発煙・発火・感電・故障の原因になることがあります。特に洗車や雨のときなどに、水がかからないようにしてください。

機器内部に異物を入れない



禁止

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や感電、故障の原因になります。特に乳幼児にご注意ください。

可動部やディスク挿入口に手・指を入れない



禁止

手や指を挟まれるなど、けがの原因になることがあります。特に乳幼児にご注意ください。

コードを破損しない



禁止

断線やショートにより、感電や火災の原因になることがあります。車体やねじ・可動部（シートレールなど）への挟み込みで破損しないように引き回す。傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、熱器具へ近づける、重いものをのせるなどしない。

本機の通風孔や放熱板をふさがない



禁止

内部に熱がこもり、発火や故障の原因になることがあります。

適正な音量で使用する



車外や周囲の音が聞こえない状態での運転は、事故の原因になることがあります。

特殊形状のCDやCDアクセサリは使用しない



禁止

特殊形状（ハート型・八角形・カード型など）のCDやプロテクトフィルム・スタビライザーなどのCDアクセサリを使用すると故障の原因になります。

シール・ラベル・テープなどを貼り付けたCDは使用しない



禁止

本機の中で引っかかるなど、故障の原因になることがあります。特に市販のプリンターで作成したラベルなどを貼り付けたCD-R/RWは、使用しないでください。

使用上のお願い

他の機器と接続する場合は

接続する機器の取扱説明書もよくお読みになり、正しく配線してください。

携帯電話を使用する場合は

携帯電話を置く位置や向きによっては、雑音が生じる場合があります。できるだけ本機から離してお使いください。

本機の取り扱いについて

車載用以外には使用しないでください

車載用以外（例えばレジャーボートやアウトドアなど）に使用すると、発煙・発火、感電やけが・故障の原因になる場合があります。

免責事項について

火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害（事業利益の損失、記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切の責任を負いません。

商品に添付の保証書は、本製品を業務用の車両（バス・タクシー・商用車など）に使用した場合、適用対象にはなりません。

付属品・添付品の確認

付属品

万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

配線関係

電源コード 1

取り付け関係

座付きねじ (M5×8 mm) 4
皿ねじ (M5×8 mm) 4
スペーサー 2
両面テープ 2

詳しくは、22ページをご覧ください。

添付品

取扱説明書 (本書) 1
保証書 1
お客様ご相談窓口一覧表 ... 1

各部のなまえとはたらき

バンド オートプリセットメモリー ポーズ/プレイ
BAND、 A P M、 II/▶
 バンドを選ぶ
 放送局を自動で探し、記憶させる
 CDの一時停止・再生をする

ボリューム セレクト
VOLUME、 SEL
 音量を調整する
 音質を調整する（音質調整モード時）

回す
 音質調整の項目を選ぶ
 押し

CD挿入口

チューン トラック
TUNE <>、 TRACK ◀▶▶▶
 周波数/曲を選ぶ
 時間/分を調整する
 （時計調整モード時）

ダイレクトメモリー
D・M
 交通情報などを受信する
 ダイレクトメモリーに
 放送局を記憶させる

▲（イジェクト）
 CDを取り出す

▲（リリース）
 フロントパネル
 を取りはずす

ミュート
MUTE
 一時的に消音する

ラウドネス スキャン
LOUD、 SCAN
 低・高音を強調する
 曲を探す

ディスプレイ クロック
DISP、 CLOCK
 表示を切り替える
 時計を調整する

リピート ランダム
REP、 RANDOM
 繰り返し聞く
 順不同に聞く

ソース パワー
SRC、 POWER
 音源(ソース)を切り替える
 電源を入れる/切る

1～6 (7～12)
 放送局を記憶させる/呼び出す(プリセット).....「1～6」
 曲を選ぶ.....「1～12」

後面の端子については、
 「配線のしかた」をご覧ください。
 (P.24ページ)

基本操作

準備 車のエンジンをかける
 (「ACC ON」でも可)



電源を入れる/切る

- ON (入): **POWER SRC** を押す
- OFF (切): **POWER SRC** を1秒以上押す

お知らせ

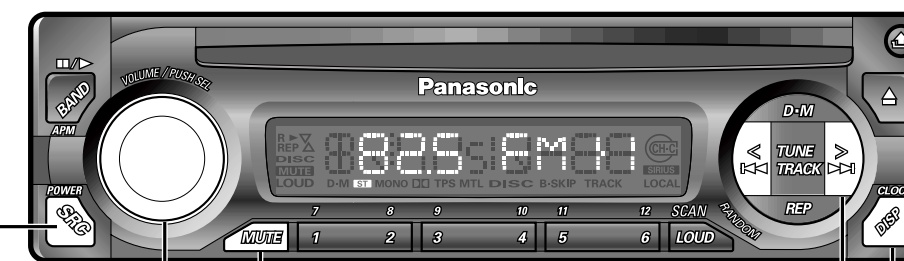
電源が切れているときにCDを入れると電源が入り、再生が始まります。

音源(ソース)を切り替える

電源が入っているとき

SRC を押す

押すごとに切り替わります。



音量を調整する



- 回す
- 初期設定：18
- 調整範囲：0～40

一時的に消音する

- MUTE** を押す
- 再度押すと、解除されます。

表示を切り替える

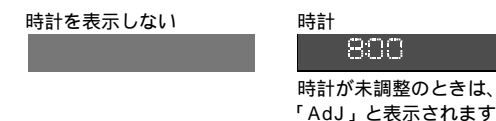
CLOCK DISP を押す

押すごとに切り替わります。

電源が入っているとき



電源が入っていないときも、表示させることができます



時計が未調整のときは、「Adj」と表示されます。

時計を調整する

時計は24時間表示です。

電源が入っていないときは、調整できません。

- CLOCK DISP** を押す
Adj
- CLOCK DISP** を2秒以上押し、**CLOCK DISP** または **CLOCK DISP** で時間を調整する
8:00
- CLOCK DISP** を押し、**CLOCK DISP** または **CLOCK DISP** で分を調整する
8:15
- CLOCK DISP** を押す
時刻が設定されます。通常表示に戻り、時計が動き始めます。